



# 同志社大学

交換留学プログラムおよび出願の案内  
2023 秋学期

(2023年9月 – 2024年3月/9月)

CGE (グローバル教育センター) および  
CJLC (日本語・日本文化教育センター)



Copyright Doshisha University

推薦締切: 2023年2月28日

\*推薦は、指定の Nomination Form に入力し、メール本文内にある指定の URL へアップロードをしてください。(必ず担当者により完了してください。)

申請締切: 2023年3月31日

- 上記締切日までに、申請者と担当者双方の署名入りの申請書とその他全ての書類を、担当者により同志社大学指定の OneDrive にアップロードしてください。申請者からの直接の提出は受け付けません。OneDrive の URL を担当者にお知らせしますので、申請者と共有しないでください。

\*国際郵便/宅配便にて、申請書類原本を郵送していただく必要はありません。

受入可否通知: 2023年6月中旬

連絡先（受入担当）	
係長	加藤 久仁明
アシスタントプログラムコーディネーター	森 公香(受入担当者)
住所	同志社大学 留学生課 602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
電話	+81-75-251-3257
Email	<a href="mailto:ji-incmg@mail.doshisha.ac.jp">ji-incmg@mail.doshisha.ac.jp</a> *問合せは、在籍大学の交換留学担当者を通して行ってください。

学年歴	2023 秋学期	2024 春学期
入寮日	2023 年 9 月 6 日・7 日 (変更の可能性あり)	2023 年 3 月中旬 (後日決定)
オリエンテーション週間	9 月中旬 - 下旬	3 月下旬 - 4 月上旬
<p>※ 必ず、入寮指定日までに来日してください。入寮指定日までに来日せず、オリエンテーションや科目登録等の重要な行事に参加しなかったことで生じる影響・不利益については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。</p> <p>※ オリエンテーション期間には、週末(土曜日・日曜日)や祝日にも行事が行われることがあります。よって、オリエンテーション期間中は週末であっても、旅行等を予定することは慎んでください。</p>		
科目登録	各学期開始直後	
授業開始	9 月最終週	4 月第 2 週目
授業終了	1 月下旬	7 月下旬
試験期間	1 月下旬～2 月上旬	7 月下旬～8 月上旬
<p>※ 登録科目の試験が終了次第、帰国可能です。試験日程は、試験期間の 2～3 週間前に発表されます。</p>		
成績証明書発送	3 月下旬	9 月中旬
<p>※ 上記の時期より早く発送することはできません。同志社大学の規定により、成績証明書は紙媒体で発行します。PDF 等電子媒体では発行できません。</p>		

## 出願資格

- 交換留学生は、同志社大学での交換留学期間が終了するまで、派遣元大学に正規生として在籍している必要があります。交換留学期間終了前に、在籍大学を卒業・退学・除籍等になる予定がある学生は、同志社大学の交換留学プログラムに出願できません。
- 交換留学生は、所属を希望する各センター(CGE または CJLC)の語学要件を満たしている必要があります。

## 留学(学生)ビザ

※日本国籍を保有し、日本国籍のパスポートで入国する学生は、留学ビザを申請・取得する必要はありません。

「在留資格認定証明書」は、あなたが留学ビザ申請をするために必要な書類です。同志社大学が、出入国在留管理庁に申請し、発行され次第、派遣元大学へ郵送します。「在留資格認定証明書」を受領後、速やかに、母国または居住地の最寄りの日本大使館や領事館等の在外公館にて留学ビザを申請し、必ず、パスポートに留学ビザの発給を受けてから来日してください。

本学が用意する「在留資格認定証明書」により取得した留学ビザは、同志社大学で勉強するためのビザです。このビザを利用して、観光目的での早期入国や、別の機関が提供するプログラムへの参加はできません

## 宿舎(寮)

大学間協定による交換留学生は、寮に空室があれば、同志社大学の提供する寮に入居できます。寮希望者は、寮の申込書を交換留学の出願書類と一緒に出願締切日までに提出してください。Application Pack に含まれる寮のリストから希望する寮を選び、寮の申込書に記載ください。ただし、寮の部屋数には限りがあるため、希望する寮に必ず入居できるわけではありません。もし、自分自身で部屋を探す場合は、以下の URL を参考にしてください。

\*京都市国際交流協会: <https://housenavi-jpm.com/jp/kansai/>

\*同志社大学: <https://ois.doshisha.ac.jp/housing/finding.html>

## 奨学金

JASSO(日本学生支援機構)奨学金は、同志社大学が案内できる交換留学生を対象とする唯一の奨学金です。但し、JASSO が同志社大学の交換留学プログラムに経済的支援を行うかどうかは年ごとに異なります。また、JASSO 奨学金は非常に競争率が高く、JASSO 奨学金の申請者全員に支給されることはありません。応募結果は皆さんの日本到着前後に通知されますので、在留資格認定証明書交付申請書の経費支弁方法として JASSO 奨学金を申請することはできません。

## その他

- 交換留学生は正規学生と同じ施設を利用できます。

- **同志社大学での交換留学は、出願時に申請した期間で交換留学を終了し、派遣元大学に戻る必要があります。**

交換留学期間が1学期間の学生が、交換留学期間を1年間に延長したい場合は、以下の期限までに、派遣元大学および同志社大学留学生課に申し出る必要があります。派遣元大学から正式に延長が申請されれば、所属するセンターの委員会で審議され、学術的な理由により延長が必要と判断された場合は、期間延長申請が承認されます。

**2024 年春学期まで延長を希望する場合の延長申請締切日… 10 月 27 日(金)17:00 まで**



## 【重要】

交換留学生は、グローバル教育センター（CGE）または日本語・日本文化教育センター（CJLC）のいずれかに所属し、所属するセンターが提供する科目を主に履修します。

この『交換留学プログラム&出願案内』をよく読み、それぞれのセンターの違いを理解してから、どちらのセンターに申し込むかを決定してください。

- 申請締切日の後にセンター（CGE/CJLC）を変更することはできません。
- 学期ごとに異なるセンター（CGE/CJLC）に申請すること、および交換留学期間の途中でセンターを変更することはできません。

## CGE（グローバル教育センター）

\*日本の文化・社会・自然に関して英語で学ぶ

\*CGE が提供するすべての科目は学部レベルであることを理解していれば、すべてのレベル（学士、修士、博士）の学生がこのプログラムに参加することは可能です。

### 1. 出願資格

「第一言語が英語の外国人留学生」または「英語で行われる授業を理解できる英語能力が高い外国人留学生」を対象とします。第一言語が英語でない外国人留学生が CGE プログラムに参加するには、英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の B2 相当以上の能力の証明が必要です。

### 2. カリキュラムポリシー

全学共通教養教育科目の国際教養科目群の一環として、各学部の専門を超えた様々な学問領域にわたる国際教養を培い、日本と世界が直面する課題を探求し、その課題に対して幅広くかつ総合的な判断を下すことができる力を身につける。

- 英語により行われる授業
- 留学生と日本人学生との共修
- 少人数制クラスのインタラクティブな方法を通じて、多様な価値観やものの見方にふれあいながら、グローバルな視点から受胎的に考えて意見を発信するとともに、他社の意見を尊重して協調できる能力を伸ばす。

### 3. 提供科目

科目リスト & シラバス

[https://intad.doshisha.ac.jp/exchange/cge\\_curriculum.html](https://intad.doshisha.ac.jp/exchange/cge_curriculum.html)

CGE では、世界における日本をより理解することを目的とした、人文科学から社会科学、自然、人間科学までの幅広い学問分野の科目と日本文化、伝統に関する科目を、英語で提供します。

CGEで行われる授業は、外国人留学生はもちろん、日本人学生も履修することができます。外国人留学生と日本人学生が少人数編成のクラスで、グループワークやディカッション中心の対話型授業でともに学ぶことにより、異なる価値観やものの見方を相互に学ぶことができます。

英語圏出身またはネイティブレベル相当の英語能力がある学生は、国際教育インスティテュート(ILA)が提供する科目についても、審査の上、履修することができます。(3科目まで)

ILA の授業は、ネイティブレベルの英語で行われ、主に日本文化や社会に特化した内容です。ただし、多くの ILA 科目は受講者数に制限があるため、希望に添えない場合もあります。

CGE 生は、日本語能力に応じて日本語科目も履修することができます。(3 単位まで)

日本語科目では、日本語学習の基礎となる最重要文法事項の理解と運用力の養成を目的とします。初級で学ぶべき基本的な文型およびそれらを使った表現、特に日常生活に必要な表現を学び、日本語で簡単な日常会話と読み書きができるようになることを目指します。「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく育成します。

#### 4. 単位

このプログラムの単位数の基準は、1 週 2 時間、15 週をもって 2 単位(日本語科目は除く)とします。

CGE 生は、1 年間で 30 単位(1 学期間で 15 単位)まで履修することができます。日本語科目の履修は、3 コマ 3 単位を上限とします。ILA の科目を履修して取得した単位もこの中に含まれます。

また、週に最低 7 コマ以上(1 コマ= 90 分)の授業を受けることが、法律(※)で定められています。

(※) 出入国管理及び難民認定法第 7 条第一項第二号の基準を定める省令

#### CGE 時間割サンプル

	月	火	水	木	金	土
1 9:00-10:30						
2 10:45-12:15				日本語(基礎) 火3・木2・金3セットで[3単位]		
3 13:10-14:40		日本語(基礎) 火3・木2・金3セットで[3単位]			日本語(基礎) 火3・木2・金3セットで[3単位]	
4 14:55-16:25		Issues in Japanese Culture [2単位]			Japan in Modern World History [2単位]	
5 16:40-18:10		International Relations in the Postwar Era [2単位]	Issues in Intercultural Communication [2単位]		Introduction to Japanese Culture in the Global Context [2単位]	
6 18:25-19:55						
7 20:10-21:40						

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1 9:00-10:30						
2 10:45-12:15				Japanese (Basic) Tue3・Thu2・Fri3 in a set [3 credit(s)]		
3 13:10-14:40		Japanese (Basic) Tue3・Thu2・Fri3 in a set [3 credit(s)]			Japanese (Basic) Tue3・Thu2・Fri3 in a set [3 credit(s)]	
4 14:55-16:25		Issues in Japanese Culture [2 credit(s)]			Japan in Modern World History [2 credit(s)]	
5 16:40-18:10		International Relations in the Postwar Era [2 credit(s)]	Issues in Intercultural Communication [2 credit(s)]		Introduction to Japanese Culture in the Global Context [2 credit(s)]	
6 18:25-19:55						
7 20:10-21:40						

# CJLC (日本語・日本文化教育センター)

\*日本語・日本文化に関して日本語で学ぶ

\*同志社大学の日本語プレイスメントテストにより、派遣元大学でのレベル(学士、修士、博士)に関係なく、適切な日本語レベル・クラスに分かれ授業を履修します。

## 1. 出願資格

原則として、本学入学時点で、少なくとも1年間は大学レベルの日本語学習を終えていることが必要です。

## 2. カリキュラムポリシー

日本語運用能力を向上させ、日本文化に対する理解を深め、更には相互的な国際理解促進に貢献する人物を養成するため、学生の日本語能力のレベル、日本留学の目的に応じたカリキュラムを設置する。

## 3. 提供科目

科目リスト & シラバス

<https://intad.doshisha.ac.jp/exchange/curriculum.html>

「日本語科目」は、学期毎に日本語能力に応じて初級前期(I)、初級後期(II)、初中級(III)、中級前(IV)、中級後期(V)、中上級(VI)、上級前期(VII)、上級後期(VIII)、超上級(IX)の9段階のレベルに編成し、きめ細かで丁寧な指導を行います。どの学習段階から始めるかは入学直前に行う日本語プレイスメントテスト(筆記・面接)によって決定します。

日文センターが提供する科目は、「日本語科目」、「日本語・英語演習科目」、「日本事情科目」、「国際事情科目」の4つの科目群に分かれています。

「日本語科目」には、《集中コース》と《選択コース》があります。

《集中コース》…各学習段階とも、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を総合的に修得する科目と、読解、文章表現、口頭表現の技能別科目から構成されています。大学での生活と学習に支障がないようにするために、効率よく反復練習し、学習の定着と能力の発展を図ります。

《選択コース》…数科目を自由に選択して履修することが可能です。

「日本事情科目」では、教室内での授業や学外実習を通じて、習字や生け花、茶の湯や神社の祭礼など、京都の地の利を活かした様々な日本の伝統文化を学ぶ機会を提供しています。

日本語プレイスメントテストで十分な日本語能力があると判断された場合は、各学部(※)で開講されている科目を履修することができます。ただし、日本語の学習段階により履修できる科目は異なります。また、演習科目、他学部生履修不可の科目等、履修することができない科目もあります。

※在籍大学で研究科に所属する大学院生に限り、研究科で開講されている科目を履修することができます。

## 4. 単位

このプログラムの単位数の基準は、1 週 2 時間、15 週をもって 1 単位または 2 単位とします。日女生は、1 年間で 30 単位(1 学期間で 15 単位)まで履修することができます。

日本語能力が十分と認められ、同志社大学学部・研究科が提供する科目を履修して取得した単位もこの中に含まれます。

また、週に最低 7 コマ以上(1 コマ = 90 分)の授業を受けることが、法律(※)で定められています。

(※) 出入国管理及び難民認定法第 7 条第一項第二号の基準を定める省令

### 日文時間割サンプル

日本語1~3レベルの時間割サンプル (2レベル) / example of class schedule: Japanese Language Level from I to III ( Level II)

	月	火	水	木	金	土		Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1	9:00-10:30 日本語(総合1Ⅱ) [1単位]	日本語(総合3Ⅱ) [1単位]	日本語(総合5Ⅱ) [1単位]	日本語(総合7Ⅱ) [1単位]	日本語(総合9Ⅱ) [1単位]			Japanese (General 1 II) [1 credit(s)]	Japanese (General 3 II) [1 credit(s)]	Japanese (General 5 II) [1 credit(s)]	Japanese (General 7 II) [1 credit(s)]	Japanese (General 9 II) [1 credit(s)]	
2	10:45-12:15 日本語(総合2Ⅱ) [1単位]	日本語(総合4Ⅱ) [1単位]	日本語(総合6Ⅱ) [1単位]	日本語(総合8Ⅱ) [1単位]	日本語(総合10Ⅱ) [1単位]			Japanese (General 2 II) [1 credit(s)]	Japanese (General 4 II) [1 credit(s)]	Japanese (General 6 II) [1 credit(s)]	Japanese (General 8 II) [1 credit(s)]	Japanese (General 10 II) [1 credit(s)]	
3	13:10-14:40 日本語総合演習A [1単位]							Japanese Language Seminar A [1 credit(s)]					
4	14:55-16:25 日本の文化特講A [2単位]							Special Topics in Japanese Culture A [2 credit(s)]					
5	16:40-18:10												
6	18:25-19:55												
7	20:10-21:40												

日本語4レベルの時間割サンプル / example of class schedule: Japanese Language Level IV

	月	火	水	木	金	土		Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1	9:00-10:30 日本語(総合1Ⅳ) [1単位]	日本語(口頭表現AⅣ) [1単位]	日本語(総合3Ⅳ) [1単位]	日本語(読解BⅣ) [1単位]	日本語(総合5Ⅳ) [1単位]			Japanese (General 1 IV) [1 credit(s)]	Japanese (Oral Expression A IV) [1 credit(s)]	Japanese (General 3 IV) [1 credit(s)]	Japanese (Reading Comprehension B IV) [1 credit(s)]	Japanese (General 5 IV) [1 credit(s)]	
2	10:45-12:15 日本語(読解AⅣ) [1単位]	日本語(総合2Ⅳ) [1単位]	日本語(文章表現Ⅳ) [1単位]	日本語(総合4Ⅳ) [1単位]				Japanese (Reading Comprehension A IV) [1 credit(s)]	Japanese (General 2 IV) [1 credit(s)]	Japanese (Written Expression IV) [1 credit(s)]	Japanese (General 4 IV) [1 credit(s)]		
3	13:10-14:40 日本語総合演習B [1単位]	日本の伝統と文化 [2単位]						Japanese Language Seminar B [1 credit(s)]	The Tradition and Culture of Japan [2 credit(s)]				
4	14:55-16:25 中級日本語文法概論 [1単位]							Intermediate Japanese Grammar Overview B [1 credit(s)]					
5	16:40-18:10												
6	18:25-19:55												
7	20:10-21:40												

日本語5~9レベルの時間割サンプル (8レベル) / example of class schedule: Japanese Language Level from V to IX ( Level VIII)

	月	火	水	木	金	土		Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1	9:00-10:30 日本語(総合1Ⅷ) [1単位]		日本語(総合3Ⅷ) [1単位]	日本語(総合4Ⅷ) [1単位]	日本語(総合5Ⅷ) [1単位]			Japanese (General 1 VIII) [1 credit(s)]		Japanese (General 3 VIII) [1 credit(s)]	Japanese (General 4 VIII) [1 credit(s)]	Japanese (General 5 VIII) [1 credit(s)]	
2	10:45-12:15 日本語(文章表現Ⅷ) [1単位]	日本語(総合2Ⅷ) [1単位]	日本語(読解Ⅷ) [1単位]		日本語(口頭表現Ⅷ) [1単位]			Japanese (Written Expression VIII) [1 credit(s)]	Japanese (General 2 VIII) [1 credit(s)]	Japanese (Vocabulary VIII) [1 credit(s)]	Japanese (Oral Expression B VIII) [1 credit(s)]		
3	13:10-14:40 日本語(読解AⅧ) [1単位]	日本の教育 [2単位]	日本語総合演習D [1単位]	ビジネス日本語D [1単位]				Japanese (Reading Comprehension A VIII) [1 credit(s)]	Education in Japan [2 credit(s)]	Japanese Language Seminar D [1 credit(s)]	Business Japanese D [1 credit(s)]		
4	14:55-16:25 日本の文字A [2単位]							Introduction to Japanese Literature A [2 credit(s)]					
5	16:40-18:10												
6	18:25-19:55												
7	20:10-21:40												

## チェックリスト

- ※ チェックリストに従って必要な書類を準備してください
- ※ 申請書類は派遣元大学の担当者により提出してください。出願者本人から直接の提出は受け付けません
- ※ **鉛筆や消せるペンは使用しないでください。**
- ※ 全ての書類は**日本語または英語**で記載してください
- ※ **申請書類は写真撮影したものではなく、スキャナーまたはコピー機を使用しPDF化してください。(手振れによる、書類の歪みやブレ、光の反射や影などを防ぐためです)**
- ※ 申請書類は、チェックリストに記載の順番で、書類ごとではなく、1つのPDFにして提出してください

### 交換留学プログラム提出書類

□	<p>※ 同志社大学 交換留学プログラム願書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 全ての項目を記入し、最終ページ (3 ページ目) に出願者本人と派遣元大学担当者が誓約として署名をしてください</li> <li>- 9.『学歴』欄が足りない場合は、A4 サイズの紙に記入し、一緒に提出してください</li> <li>- 最初のページ (1 ページ目) に必ず写真を貼付してから派遣元大学担当者に提出してください</li> </ul>
□	<p>※ 志望理由書 (日本語・日本文化教育センター所属希望の学生は所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- <u>グローバル教育センター</u>に出願する学生は、PC で A4 サイズの用紙の半分以上、約 300 語以上の英文をタイプしてください (手書きは受け付けません)</li> <li>- <u>日本語・日本文化教育センター所属希望</u>の学生は、日本語で所定用紙の半分以上を消せないペン (<u>鉛筆不可</u>) で手書きしてください。</li> </ul>
□	<p>※ 日本語能力認定書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 日本語・日本文化教育センター所属希望の学生は、必ず提出してください</li> <li>- JLPT のスコアの証明書をお持ちの場合は、コピーも一緒に提出してください</li> <li>- <u>グローバル教育センター所属希望</u>の学生で、日本語学習経験のある学生は提出してください</li> <li>- JLPT のスコアの証明書をお持ちの場合は、コピーも一緒に提出してください</li> </ul>
□	<p>※ 【<u>グローバル教育センター所属希望の学生のみ</u>】 Self-assessment of your Japanese level (所定用紙)</p>
□	<p>※ 【<u>グローバル教育センター所属希望の学生のみ</u>】 English language certificate (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 英語が母語の学生も含む、すべてのグローバル教育センター所属希望の学生は提出の必要があります</li> </ul>
□	<p>※ 成績証明書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 全学年・全科目 (各科目の成績と単位を含む)</li> </ul>
□	<p>※ 健康診断書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- すべての項目について、医師に英語または日本語で記入してもらってください</li> <li>- すべての項目は、日本の学校保健安全法で義務付けられており、どの項目も検査は省略できません</li> </ul>
□	<p>※ 同志社大学留学生宿舍申込書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- <u>女子留学生</u>は、必ず第 4 希望まで記入してください</li> <li>- <u>男子留学生</u>は、必ず第 1 希望と第 2 希望を記入してください</li> <li>※ <b>各宿舍の部屋数には限りがありますので、希望がかなわない場合もあります。予めご了承ください</b></li> <li>※ <b>割当てられた寮は、いかなる理由でも変更できません</b></li> </ul>
□	<p>※ JASSO 奨学金申請書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- JASSO 奨学金希望者は提出してください (日本国籍保有者は申請できません)</li> <li>- 応募資格やルール等は別紙の「JASSO 奨学金について」をご覧ください</li> </ul>
□	<p>※ パスポートコピー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 有効期限が留学期間をカバーしていること</li> <li>- 必ずパスポートの下部、コードのように見える、氏名の英語表記部分も含めてコピーをしてください</li> <li>- <u>日本国籍を保有している場合</u></li> <li>※ 日本のパスポートも提出してください</li> <li>※ 名前の漢字表記がわかる正式な書類 (例えば戸籍謄本など) を提出してください</li> <li>※ 戸籍謄本および附票 - 同志社大学に提出の必要はありませんが、これらの書類は、来日後に住所登録をする際に必要となりますので、前もって準備しておいてください</li> </ul>
□	<p>※ 証明写真 (鮮明なもの) PDF または jpeg (<b>パスポートと同じ写真を提出しないでください</b>)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 以下の条件を満たす写真を提出してください</li> <li>※ 3 か月以内に撮影されたもの (*同志社大学で 4cm x 3cm に編集します)</li> <li>※ 正面、脱帽、背景無地、頭・あご・両耳が枠内に収まっている、前髪が目にかかっていないもの</li> </ul>



『在留資格認定証明書交付申請書』に必要な書類

- 出入国在留管理庁へ『在留資格認定証明書』を申請するために必要な書類です。必ずすべて準備して提出してください。
- 日本国籍を保有する留学生は、日本のパスポートで入国する必要があります。日本のパスポートで入国する場合は、ビザ申請の必要はありませんので、以下の経費支弁書類の提出は不要です

※ 出入国在留管理庁は**日本語または英語の経費支弁関係書類しか受け付けません**  
 もし、他の言語で記載されている場合は、**書類すべてを日本語か英語に翻訳し、その翻訳が正確であることを証明するため、派遣元大学の担当者に大学印を押印**してもらい提出してください。(一部の単語や文章だけではなく、別紙に全ての単語・文章を翻訳してください。)

※ 出願者は最低 月額 100,000 円 (例:1学期間の留学の場合は 60 万円以上/1 年間の場合は 120 万円以上)の留学資金を示す必要があります

出入国管理庁への「在留資格認定証明書(COE)」交付申請に必要な情報 (所定用紙)

- 質問 9: 留学ビザを申請予定の日本大使館または領事館の所在地(国名と都市名)を記入  
現在の居住地または母国の最寄りの日本大使館または領事館 (例: London, UK)
- 質問 15: 小学校入学の年から同志社大学で交換留学を開始する 2023 年 9 月までの合計年数を計算し記入
- 質問 19: 直近 5 年(2018年～現在)のアルバイトを含む職歴と高校卒業以降の学歴を記入
- 質問 28(2): 経費支弁者が親族の場合、経費支弁者が勤務する**会社名と職業の両方**を記入  
(例: ABC Limited co, Accountant)

<出願者本人が経費を支弁する場合>

- 銀行預金残高証明書 (出願者本人名義のもの)(**日本語または英語**)  
- 名義名と残高にマーカーで印を付けてください

<親族等(本人以外)が経費を支弁する場合> 以下の全ての書類を提出してください。

- 経費支弁書 (所定用紙)
  - 経費支弁者が記入すること
- 銀行預金残高証明書 (経費支弁者名義のもの)(**日本語または英語**)
  - 名義名と残高にマーカーでハイライトをしてください
- 在職証明書と年収証明書 (**日本語または英語**)
  - 経費支弁者の名前、企業名、年収が分かるようにマーカーでハイライトをしてください
  - 経費支弁者が自営業の場合は、前年の納税証明書を提出し、経費支弁者の名前、企業名、年収が分かるようにマーカーでハイライトをしてください

<奨学金や学生ローンにより支弁する場合>

※ 奨学金とは、返済義務のないものを指します  
 ※ 学生ローンとは、返済義務のあるものを指します

- 奨学金/学生ローン受給証明書(所定用紙)
  - このフォームは派遣元大学担当者またはその他適切な担当者が記入し署名すること
  - このフォームへの記載金額は**生活費のみ**を記入 (派遣元大学への授業料や渡航費など生活費以外のものは省く)
  - 奨学金と学生ローンの両方を受給する場合は、それぞれ別にこのフォームを提出してください

以上